

共同生活援助事業所連絡会 会議録概要

名 称	令和7年度 第2回 共同生活援助事業所連絡会
日 時	令和8年2月5日(木) 13時00分～14時30分
場 所	あいつピア3階 研修室
出 席 者	NOIE TOYOHASHI (鷺見)、明日香ホーム (井上)、グループホームあいわ (宮本)、クライスハイム豊橋事業所 (高川)、みらいの家 (近藤)、希望の杜 (森)、ソーシャルインクルー豊橋往完町 (大竹)、あかね荘 (朝倉)、グループホーム昭和の里サンライズ (古田)、メゾン・ドゥ・ラック (加藤)、蔵 (大澤)、グループホームほのか (荻野)、グループホーム愛 saku (原)、ケアホーム夢実 (神谷)、なごみホーム (大瀬)、アットウォーム (神部)、グループホームイノベル下地 (川崎)、hands home 豊橋 (小林)、グループホームイノベル岩屋 (小松)、グループホームラプア (柴田)、アペックスハイム IWATA (佐藤)、すみれホーム (工藤)、来夢の家 (水野)、さざなみいこいの家 (山崎)、グループホームナイス (鈴木)、スマイルの家 (山本)、岩崎障害者地域生活支援ホーム (留森)、ステップ豊橋 (袴田)、ひこうき雲 (海村)、あいあいホーム (阿部)、コープあいち福祉サービス豊橋西 (鵜飼、高橋)、あかね荘障害者生活支援センター (佐宗)、FLAT (加藤)、アイリス (川端)、豊橋市役所障害福祉課 (野々村)、とよはし総合相談支援センター (浅井・鈴木佐) 合計… 38名
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域連携推進会議について 2. グループワーク <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の重度化・高齢化 (看取り、やりますか?) ・食事について (アレルギー・嚥下のしづらさ・糖尿病等どこまで対応していますか?) ・地域とのつながり (GHをどこまで開放していますか? どんなことができますか? 町費払っていますか? 香典とか出していますか? お祭りの参加は? 地域のごみ拾い等参加されていますか?)
今回の課題	<p>1 地域連携推進会議について</p> <p style="text-align: right;">(障害福祉課 野々村氏より説明)</p> <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の現状理解のため、サービスグループ職員だけでなく、管理・指定グループ職員も参加対象に含めてほしい。 <p>【回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉課内で検討する。 <p>2 グループワーク</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入居者の重度化・高齢化 (看取り、やりますか?) 2. 食事について (アレルギー・嚥下のしづらさ・糖尿病等どこまで対応していますか?) 3. 地域とのつながり (GHをどこまで開放していますか? どんなことができますか? 町費払っていますか? 香典とか出していますか? お祭りの参加は? 地域のごみ拾い等参加されていますか?)

【意見の共有】

(1 グループ)

1. 看護師駐在設備がなく重度化対応は困難。
2. 嚥下リスクが高く、本人が朝食を望む中で誤嚥・窒息の恐怖と意思決定尊重の板挟み。全職員で情報共有も恐怖感が強い。

(2 グループ)

1. 65～75 歳の入居者あり。介護認定者でもホームで見守り継続が多い。蓄えがある場合は有料老人ホーム検討も、多くは難しい。看取り未検討。
2. イベントでの過食による体調悪化事例。楽しみを奪えないという価値観の共有。
3. 見学が人権侵害に当たる懸念、会議の在り方再考提案。

(3 グループ)

1. 65 歳超でも状態次第で GH 継続利用可能との認識。
2. 食べる喜び尊重の姿勢。
3. 実施・未実施の共有、やり方の聞き取り。

(4 グループ)

1. 各事業所で 1～2 名程度重度化・高齢化により支援負担増。受け入れ先がない状況もあり対応継続。
2. アレルギー・嚥下対応として刻み・一口サイズ化等の具体策。
3. 招致対象の選定課題、対応の地域差。行事参加で認知促進を図る考え。

(5 グループ)

1. 50 代後半～70 代前半の入居者。認知症兆候者あり。できる範囲はホームで持続。看取り対応は現時点はなしだが、老衰ならホーム看取りも検討余地。介護保険移行の費用負担・診断受容の困難に言及。
2. 病食指示に沿った対応、必要に応じ形態調査。
3. 自治会との相談・各種地域活動へ参加。町内会加入状況の共有。介護保険移行と費用負担の話題も併記。

(6 グループ)

1. 看取りをしない方針の事業所あり。重度者受け入れ相談時は「事前見学」で心理的ハードル低減・ミスマッチ防止を提案。

次年度の副代表選出

- ・代表：さざなみいこいの家山崎氏。
- ・副代表：スマイルの家山本氏。もう 1 名は未定（募集継続）。